

平成 28 年 12 月 22 日  
商 工 中 金

## 商工中金が地域金融機関と協調し、採取船を建造する 博多海砂採取協業組合に対して総額 24 億円のシンジケートローンを組成！

商工中金は、シンジケートローンなどの取組みを通じて、中小企業等の金融の円滑化を図り、地域経済の活性化に貢献しています。

商工中金（福岡支店）は、博多海砂採取協業組合（事務局：福岡県福岡市、代表者：齊藤 通直氏）に対し、総額 24 億円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金がアレンジャーを務め、北九州銀行、佐賀銀行が参加しており、地域金融機関との協調により、その組成が実現したものです。

博多海砂採取協業組合は、福岡県北部で海砂の採取を目的に設立された協業組合で、全国でも有数の採取量を誇っています。また、除塩後の海砂は、コンクリートの骨材等として使用され、社会インフラの構築に役立っています。

今回、同組合は、組合員所有の採取船の老朽化が進んでいることから、本シンジケートローンにより調達した資金を活用して、新たに組合所有の採取船を建造し、更なる海砂の安定供給を図ることにしました。

商工中金は、こうしたシンジケートローンへの取組み等を通じて、地域金融機関と連携し、中小企業の金融の円滑化を図り、地域経済の発展に貢献していきます。

### 【本シンジケートローンの概要】

組成金額	24 億円		
アレンジャー兼エージェント	商工中金	12 億円	
参加金融機関	北九州銀行	6 億円	
	佐賀銀行	6 億円	
契約締結日	平成 28 年 12 月 20 日		

### 【博多海砂採取協業組合の概要】

所在地	福岡県福岡市博多区石城町 1-9	出資金	1,690 万円
代表者	齊藤 通直	組合員数	13 社(平成 28 年 12 月現在)
業種	砂採取業	設立	昭和 46 年 11 月